

一般質問

子どもと女性がこれからの日本を支える

市議会

坂口 明徳

問 国から交付される児童保育所への運営補助金は、児童数により大きく変動するだけでなく、金額も不十分である。

答 市として、一律20万円を上乗せ補助しているが、更なる増額と、補助方式の変更を。

問 現在、学童運営を安定化させるために、国の補助制度を補完する激変緩和策や、保育料の減免補填等、市独自の補助体系を検討しています。

問 昨年実施された子ども・子育て支援新制度二一ズ調査において、病児・病後児保育を求める声が多かった。

答 女性の社会進出や社会的地位向上を促すためにも、市内に施設を早急に整備すべきと考えるが。

問 現在、市内に病児・病後児保育施設はありませんが、当市の子ども・子育て会議において、まずは1カ所の設置を目指して議論を重ねています。

答 なお、医療機関とも協議を開始しました。

問 産前産後休業や育児休業の取得時に保育園に通園する兄弟について、現在は出産から6カ月を過ぎると退園しなければならぬ。

答 子どもたちの育ちを考えると、年度末まで保育園に通園できるようにするべきでは。

問 3歳以上児については、弾力的な運用に努めています。

また、3歳



未満児については、今後の施設整備などにより待機児童が解消された段階で、弾力運用を拡充していきたいと考えています。

問 子どもたちの体力の底上げは、健康や学力の

向上につながると思われるが、その認識は。

答 子どもは運動と学力の向上には、高い相関関係があると考えており、集団での充実した運動の継続が学習に対する活方や、学習意欲の向上につながるかと考えています。

問 学力の向上にむけたツールとして、繰り返し視聴することで、子どもたちにとって有効な番組であると思っています。

答 映像制作に時間がかかったことで、連動するプリントの配布が夏休み間際になったと聞いたが、制作工程や夏休み中の活用方法など、しっかりとしたプランがあったのか。

問 制作に際して、事前に計画をしていましたが、初めての試みであり、シナリオや資料の作成、撮影や録音、編集などに時間がかかりました。

答 番組の完成が夏休み中の直前になり、夏休み中の

活用方法など徹底できませんでした。

問 今後、子どもの反応などを検証するとともに、学校での学習への利用や春休みに再放送を予定しています。より有効な活用方法を検討します。

問 学力向上対策費として計上された450万円の内訳は。

備えあれば憂いなし

太陽クラブ

鈴木 重史

問 自主防災組織の活動の推進と防災マップの周知徹底を。

答 各地域での自主防災組織の充実のために、防災意識の向上や組織運営にリーダーシップをとっていただける人材の育成が重要な課題であり、今後も育成に努めます。

問 また、地域の危険箇所を知っていただくために、市内で想定される地震や水害、土砂災害等についてまとめた防災マップを昨年10月に全戸に配布しました。

答 子どもたちの活動をサポートする青年リーダーと看護師の資格を持つ保健リーダーの確保が課題です。

問 今年度は43名のリーダーに協力をいただきましたが、実行委員会組織

効果はあったのか

太陽クラブ 戸嶋 幸司

問 学力向上対策として制作された学習番組「まなびっこ」を視聴した感想は。

答 この番組は、基礎・基本の項目を中心に、これまでの課題や今年度の学力学習状況調査の自校採点から浮かび上がった

てきた課題に焦点を当て、作成した番組です。教育長として制作の段階から確認し、視聴もしました。限られたスタッフでの制作でしたが、子どもたちが理解しやすいように教材研究を重ねま

た、3歳